



だれもがともに



ニュースレター 8号

今年もやってきました、
「だれもがともに」のニュースです。

ちょっと遅く
なりましたが…

第5回リレーマラソン反省会報告

第5回共生共走マラソンの実績

- ① 参加チーム⇒21チーム160名
- ② 出店数⇒35店舗
- ③ ボランティア数⇒80名



※ チームボランティア数は昨年並み
出店数は増えた

いろいろな意見が出されました！

- マラソンコースについて
 - 一輪車や車椅子のための段差の解消が不十分。
 - 生活者や学校行事参加の通行者達との危険性。
- 地域（八潮）の中で生活道路を使うことに意義があり、地域に根ざした取り組みにすべき。
- イベント会場にもっと周りの居住者を呼べる企画。
- 障害を持った人たちへの参加呼びかけを増やす。
- 来年も続けたい。
- ※ 全体的には、これまでの積み重ねでかなり地域の人に認知されてきている、イベント会場の新企画などは好評でした、しかし私たちが求めている、共生・ともに生きるという基本に考えるならば、地域の人たちの生活道路を使ったマラソンコースは、安全性・バリアフリーを考えるならば、もっともっとボランティアの数を増やし・住民の協力を追及する必要があると思われた。



お知らせ

だれもがともに恒例 もちつき大会（2/17）
詳しくは別紙ちらしをこらんください。

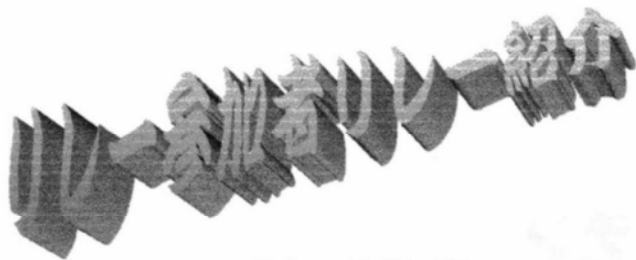
お問い合わせなどは…

「だれもがともに連絡会」

〒141-0033 品川区西品川 1-10-4 市民共同スペース波

tel/fax 3779-7758





マラソンの参加者をリレーしてご紹介するコーナーです。次回はぜひ、あなたも、あなたのグループも紹介文をお寄せください。

World on time は現在、幼稚園児から大学生まで少数精鋭を活かし個々の成長楽しみながら活動している一輪車サークルです。代表の北沢さん御夫婦はじめ、各家族に囲まれたとてもアットホームな集まりです。

練習は毎週土、日。一輪車で走る距離は60km/日ぐらいです。3メートル以上の高さにもなる「スター」、スピードが出易く、スピードへの恐怖心克服の為通常乗っている車輪径「28インチ」、筋力トレーニングの為の「マウンテン一輪車」…。各人の身長や脚力にあったクランク長を試行錯誤したり…。楽しく乗れ、しかも **42.195km** のフルマラソン大会で満足のいく結果を出す為の練習方法を常に考え実践しています。一輪車の実績も豊富です。日本一周、全日本5連覇、幼稚園年中組(当時5歳)でフルマラソン感想等々。

練習は「一輪車」のほか、「ランニング」「スイミング」そして「強くて優しい心づくり」の4つです。ランニングでは個人の能力に応じて、5km~20kmを走り、日が暮れた後は、近くの「都筑プール」で2kmぐらいスイミングをやってようやく充実した一日の練習メニューが終了です。練習開始から7時間ぐらい運動してることになります。驚くのは子供たちの成長ぶりと順応性です。四季を楽しみ(雨、風、雪、雷、真夏の暑さ、冬の凍るような寒さも関係なく)自然に触れることで、子供達は身体も心もたくましくなっています。

今回の5時間共生共走マラソンでは、身体の弱い人や不自由な人、文化や育った環境が違う人、そして外国の人などに真正面から優しく接し、「楽しく走ろう」「声を掛けよう、激励しよう」「応援には手を振り、笑顔で応えよう」な等、いくつかのテーマを持って臨ませました。

人との交流の素晴らしさを体感してくれた事を嬉しく感じました。

最後に、関係者の皆さんには大変お世話になりました。御礼申し上げます。また、来年もよろしくお